
組織・会則

岡山実験動物研究会役員
会 長

栗本 雅司(榊林原生物化学研究所・藤崎研究所長)

理 事

 三谷 恵一(岡山大・文・教授)
 倉林 謙(岡山大・医・助教授)
 湯原 正高(岡山大・農・教授)
 山下 貢司(川崎医大・教授)
 石井 猛(岡山理大・教授)
 高橋 正侑(ノートルダム清心女子大・家政学部・教授)

常務理事

 佐藤 勝紀(岡山大・農・教授)
 亀井 干晃(岡山大・薬・教授)
 山本 敏男(岡山大・歯・助教授)
 片山 泰人(岡山大・医・講師)
 大森 齊(岡山大・工・教授)
 河田 哲典(岡山大・教育・助教授)
 初鹿 了(川崎医大・教授)
 佐藤 芳範(榊林原生物化学研究所・開発センター・副参事)
 内藤 一郎(重井医学研究所・超微形態部門・室長)

監 事

 中永征太郎(ノートルダム清心女子大・家政学部・教授)
 河本 泰生(岡山大・農・助教授)

〔第28回岡山実験動物研究会の開催〕

本年12月上旬にまきび会館で招待・特別講演等3題を予定しております。本研究会の御案内は、会の日時、内容が決まり次第会員の皆様に御通知いたします。奮って御参加下さい。

〔事務局からのお知らせ〕

今春、岡山実験動物研究会の発展に寄与された田坂賢二教授、矢部芳郎教授の2名の理事が定年退官を迎えられました。先生方の益々の御健康と御発展をお祈り申し上げます。

岡山実験動物研究会は会員、賛助会員の皆様方

に支えられながら、活動を進めております。皆様には引き続きご鞭撻とお力添えを切にお願い申し上げます。

これまで通り年に2回(6月、12月)の研究会の開催と1回の研究会報の発行を目標にしています。前半の研究会は会員による一般講演、後半の研究会は招待・記念・特別講演などを計画しております。講演の内容や講演される先生に御希望がありましたら、事務局までお知らせ下さい。

会の運営、企画などに御希望、御意見などがありましたら、遠慮なく事務局まで御連絡下さい。事務局の住所は以下の通りです。

岡山市津島中1丁目1-1(〒700)

岡山大学農学部内

TEL. 086-251-8332・8334

FAX. 086-254-0714

(佐藤)

〔会費納入のお願い〕

平成6年度の年会費として、1,000円を徴収いたしますので、本会報内に綴じ込まれている払込通知票を用いて、年会費を郵便局からお振込み下さいますようお願いいたします。

〔編集後記〕

今回の第11号は事務局の怠慢で発行が予定より1ヶ月遅れてしまいました。心からお詫び申し上げます。今回はじめて英文の寄稿(日本語の要約付き)がありましたが、御寄稿いただいた方々には厚くお礼申し上げます。本報では実験動物、動物実験についての情報活動の一貫として、前報に続いて日動協会報、実験動物海外技術情報の内容を一部紹介いたしました。さらに、他研究会、技術者協会からの送付物も紹介いたしました。御興味、御感心のある方は事務局にお知らせいただければ幸いに存じます。

会員の皆様方から実験動物、動物実験などに關する寄稿や「施設だより」を御遠慮なくお寄せいただきますようお願いいたします。

岡山実験動物研究会会則

(名 称)

第1条 本会は岡山実験動物研究会（英文名：Okayama Association for Laboratory Animal Science）と称する。

第2条 本会は岡山県内並びに県外において実験動物及び動物実験に関心をもつ人々によって組織された団体である。

(目 的)

第3条 本会は実験動物及び動物実験についての知識の交流をはかり、あわせてこれら関連領域の進展に寄与することを目的とする。

(事 業)

4条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行なう。

1. 学術集会、講演会等の開催
2. 会誌及び関係学術資料の刊行
3. 会員相互の連絡
4. その他必要と認められる事業

(会 員)

第5条 本会の会員は次の通りとする。

1. 正 会 員 本会の目的に賛同して、所定の入会申込書を提出した個人とする。
2. 賛助会員 本会の目的に賛同し、理事会の承認を経て所定の入会申込書を提出した個人または法人とする。
3. 名誉会員 本会の発展に功労があった者で、理事会の承認を経て推薦された者とする。

(役 員)

第6条 本会に次の役員をおく。

1. 理 事 15名以上20名以内（うち、会長1名及び常務理事若干名）
2. 監 事 2名
3. 評議員 若干名

(役員を選任)

第7条 会長及び常務理事は理事の互選によりこれを定める。理事は正会員の互選により選出された者とする。監事及び評議員は理事会が選出

し、会長がこれを委嘱する。

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は次の通りとする。

1. 会長は本会を代表し、会務を統轄する。必要に応じ理事会及び常務理事会を召集する。会長に事故あるときは、理事の互選により1名を選び、会長の仕事を代行する。
2. 理事は理事会を組織し、本会の会務を審議し、議決する。
3. 常務理事は会長を補佐し、庶務、会計、渉外、集会、広報などの実務を担当する。
4. 監事は本会の会計を監査する。
5. 評議員は評議員会を組織し、会長の諮問を受け、重要事項を審議する。

(役員の仕事)

第9条 本会の役員の仕事は2年とし、再選は妨げない。

(会 計)

第10条 本会の経費は正会員並びに賛助会員の会費、寄付金、その他の収入をもってこれにあてる。会計年度は暦年度とし、会費は別に定める。

(運営規則)

第11条 本会の運営はこの会則によるが、会則の変更は理事会の議決を経て、総会の承認を受けることとする。

(総会の構成)

第12条 総会は正会員をもって組織する。

(退 会)

第13条 会員が脱会しようとするときは、退会届けを会長に提出しなければならない。

(事務局)

第14条 本会に事務局を置く。

本会則は平成2年12月1日より施行する。